**RolpaのParbatiの事情「２月２９日」**

Nepalgunjiから片道４００KMほど距離で約７時間走ったらRolpaの中心の町Libangにつく。早速Parbatiさんの学校「Balkalyan高校学校」を訪問しました。

Rolpaの中で一番大きい学校です。

１年生から１０年生までの生徒数は１７００人。

１１，１２年までの学校。１１，１２年生ではサイエンスも教えている。

彼女もしっかりといい先生として成長できたことが授業見て分かりました。

大変忙しい校長先生も時間を作ってくださってお話ができました。

３年間の仕事の件やその後の継続について話し合いました。

校長は３年後の継続についても考えてくださるとの理解がありました。

Parbatiのような先生をよこしてくれたJNFEAに対して校長は大変感謝してくれました。

Parbatiも自分をここまで成長できたこと非常に喜んでいました。

子どもを大事に教えているParbatiは片道毎日４５分の距離に住んでいるそうです。

大きな学校なので仕事は厳しいですが楽しいと言っていた。

ここの学校は手話の子１０人（盲人も１０人）のクラスもあった。今は朝の時間に大学も行っていますので教室たりていません。別のところに大学を建設中なのでそっちへ移動されてからはこの問題もなくなるとのこと。

**フィダーホステルの様子「２月２９日」**

学校内にあるフィダーホステルも伺ってみたところ、ここから今回SLCに参加する子は５人いる。４人Rolpa、１人Rukumで皆さんさくら寮に行きたい希望を持っていた。ここは以前SanjuGautam,Dhankumari,BamkumariとRajuがいたホステルです。ここは今でも８年生から１０年生の女の子だけいる。

今年SLC試験予定の４人入っていたHumlaのフィダーホステルも一緒でした。Humlaの場合はまだ冬休みが終わってないので寮生とはお会いできませんでした。

**Pyuthan訪問について「３月１日―２日」**

Rolpaから帰りにPyuthan郡の高校学校２箇所とDEOを訪問しました。

学校はBidyanandan校とMukti校でした。

どっちからもさくら寮に是非生徒を送りたいと言っていた。

DEOでもJNFEAの話を一生懸命聞いてくれて是非協力するとの理解を得てきました。